

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月31日

上場会社名 大豊工業株式会社
 コード番号 6470 URL <http://www.taihonet.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高橋 清八
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 松野 雅廣
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月8日

上場取引所 東 名

TEL 0565-28-2225

(百万円未満切捨)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	26,674	—	1,076	—	1,180	—	662	—
20年3月期第1四半期	24,339	△3.4	1,116	57.3	1,299	64.1	850	113.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	23.64	21.08
20年3月期第1四半期	30.60	27.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	101,353	47,248	46.2	1,668.63
20年3月期	103,702	48,332	46.2	1,709.99

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 46,840百万円 20年3月期 47,898百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	12.00	—	18.00	30.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	54,500	4.5	2,600	△4.3	2,600	△6.1	1,600	△7.2	57.14
通期	110,000	1.0	5,200	△9.7	5,300	△5.7	3,200	△13.4	114.29

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 有
 (注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 28,222,657株 20年3月期 28,161,657株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 151,593株 20年3月期 150,980株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 28,037,678株 20年3月期第1四半期 27,716,744株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の自動車業界におきましては、原材料および原油価格の高騰や景気の先行き不透明感等により、国内新車販売台数は前年同期実績を下回りました。また、海外におきましても、北米での自動車販売の減速が顕著となり、当社グループを取り巻く環境はより一層厳しい状況になるものと思われま

(1) 売上高

当第1四半期の売上高は、メタル、ブシュ等の自動車軸受製品の売上および自動車用製造設備の受注が増加したことにより、当第1四半期の連結売上高は、266億7千万円となり、前期に比べ23億3千万円(前年同期比9.6%増)の増収となりました。

これを製品部門別にみますと、軸受製品では92億2千万円(前年同期比7.0%増)、ダイカスト製品では48億9千万円(前年同期比1.8%増)、ガasket製品では32億5千万円(前年同期比9.9%増)、組付製品他では47億4千万円(前年同期比4.4%増)、設備・金型製品では44億3千万円(前年同期比34.9%増)となりました。

(2) 営業利益

連結営業利益は10億7千万円となり、前年同期に比べ3千万円(前年同期比3.6%減)の減益となりました。

(3) 経常利益

連結経常利益は11億8千万円となり、前年同期に比べ1億1千万円(前年同期比9.1%減)の減益となりました。

(4) 当期純利益

連結当期純利益は6億6千万円となり、前年同期に比べ1億8千万円(前年同期比22.0%減)の減益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて18億1千万円減少し、445億9千万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が19億4千万円減少したことなどによります。

固定資産は前連結会計年度末に比べて5億3千万円減少し、567億5千万円となりました。これは、有形固定資産が2億9千万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度に比べて23億4千万円減少し、1,013億5千万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて8億1千万円減少し、328億1千万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が17億5千万円減少したことなどによります。

固定負債は前連結会計年度末に比べて4億4千万円減少し、212億9千万円となりました。これは、長期借入金が2億6千万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度に比べて12億6千万円減少し、541億円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度に比べて10億8千万円減少し、472億4千万円となりました。これは、為替換算調整勘定が13億3千万円減少したことなどによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の業績予想につきましては、平成20年4月25日に公表した予想から変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①海外子会社等の財務諸表項目の換算方法の変更

当第 1 四半期より、海外連結子会社等の収益および費用については従来、当該子会社等の決算日の為替相場により換算しておりましたが、期中平均相場による換算方法に変更しております。

この変更は、当該子会社等の重要性が増したことに伴い、連結会計年度を通じて発生する収益および費用の各項目について、より実態に即した換算を行うために行ったものであります。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第 1 四半期の売上高が 126 百万円、営業利益が 11 百万円、経常利益および税金等調整前第 1 四半期純利益がそれぞれ 10 百万円増加しております。

②リース取引に関する会計基準の適用

当第 1 四半期より、「リース取引による会計基準」及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」を適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、有形固定資産の「その他」として計上しております。

また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、リース資産が有形固定資産に 5 百万円計上されており、営業利益、経常利益および税金等調整前第 1 四半期純利益に与える影響はありません。

③棚卸資産の評価基準および評価方法の変更

当第 1 四半期より「棚卸資産の評価に関する会計基準」を適用し、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第 1 四半期の営業利益、経常利益および税金等調整前第 1 四半期純利益がそれぞれ 80 百万円減少しております。

(4) 追加情報

(有形固定資産の耐用年数の変更)

当第 1 四半期より、法人税法の改正に伴い、機械装置については従来、耐用年数を 10～12 年としておりましたが、9 年に変更しております。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第 1 四半期の営業利益、経常利益および税金等調整前第 1 四半期純利益がそれぞれ 108 百万円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

区分	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)		
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金		13,937		14,530	
2 受取手形及び売掛金		18,549		20,495	
3 有価証券		700		499	
4 製品		2,015		2,304	
5 原材料		1,232		1,390	
6 仕掛品		3,322		2,679	
7 貯蔵品		1,025		1,030	
8 繰延税金資産		1,397		1,184	
9 その他		2,435		2,331	
貸倒引当金		△17		△29	
流動資産合計		44,598	44.0	46,416	44.8
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	23,456		23,624		
減価償却累計額	11,803	11,653	11,588	12,035	
(2) 機械装置及び運搬具	67,903		67,751		
減価償却累計額	46,002	21,901	45,656	22,094	
(3) 土地		12,976		12,215	
(4) 建設仮勘定		2,923		3,532	
(5) その他	13,130		12,763		
減価償却累計額	11,471	1,658	11,236	1,527	
有形固定資産合計		51,113	50.4	51,405	49.6
2 無形固定資産		545	0.5	543	0.5
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券		2,760		2,900	
(2) 繰延税金資産		1,468		1,644	
(3) その他		875		801	
貸倒引当金		△9		△8	
投資その他の資産合計		5,094	5.1	5,337	5.1
固定資産合計		56,754	56.0	57,286	55.2
資産合計		101,353	100.0	103,702	100.0

(単位:百万円未満切捨)

区分	当連結会計年度末 (平成20年6月30日)		前連結会計年度末 (平成20年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
(負債の部)				
I 流動負債				
1 支払手形及び買掛金	15,424		17,174	
2 短期借入金	2,631		2,116	
3 一年以内返済予定長期借入金	786		767	
4 一年以内償還予定社債	5,000		5,000	
5 未払費用	5,355		4,338	
6 未払法人税等	732		1,308	
7 役員賞与引当金	48		195	
8 その他	2,833		2,728	
流動負債合計	32,812	32.4	33,630	32.4
II 固定負債				
1 社債	10,999		10,999	
2 長期借入金	5,958		6,222	
3 繰延税金負債	483		422	
4 退職給付引当金	2,207		2,271	
5 役員退職慰労引当金	262		340	
6 負ののれん	1,221		1,319	
7 その他	159		164	
固定負債合計	21,292	21.0	21,739	21.0
負債合計	54,105	53.4	55,370	53.4
(純資産の部)				
I 株主資本				
1 資本金	6,193		6,160	
2 資本剰余金	9,662		9,629	
3 利益剰余金	30,918		30,761	
4 自己株式	△188		△188	
株主資本合計	46,586	46.0	46,364	44.7
II 評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	373		318	
2 為替換算調整勘定	△119		1,215	
評価・換算差額等合計	253	0.3	1,533	1.5
III 新株予約権	52	0.0	42	0.0
IV 少数株主持分	355	0.3	391	0.4
純資産合計	47,248	46.6	48,332	46.6
負債純資産合計	101,353	100.0	103,702	100.0

(2)四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

		当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	
区分		金額	百分比 (%)
I	売上高		100.0
II	売上原価		85.8
	売上総利益	26,674	14.2
III	販売費及び一般管理費	22,883	
1	荷造運搬費	261	
2	役員報酬	94	
3	従業員給料	670	
4	賞与手当	241	
5	退職給付費用	44	
6	法定福利費	118	
7	福利厚生費	144	
8	役員退職慰労引当金繰入額	17	
9	役員賞与引当金繰入額	48	
10	賃借料	87	
11	旅費交通費	86	
12	減価償却費	76	
13	研究開発費	345	
14	その他	474	
	営業利益	2,713	10.2
	営業外収益	1,076	4.0
1	受取利息	16	
2	受取配当金	37	
3	持分法による投資利益	5	
4	負ののれん償却額	97	
5	その他	141	
	営業外費用	298	1.1
1	支払利息	56	
2	固定資産除却損	23	
3	賃貸設備減価償却費	1	
4	為替差損	51	
5	その他	61	
	経常利益	194	0.7
		1,180	4.4

区分	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成 20 年 4 月 1 日 至 平成 20 年 6 月 30 日)		百分比 (%)
	金額		
VI 特別利益			
1 固定資産売却益	0	0	0.0
VII 特別損失			
1 固定資産除却損	0		
2 固定資産売却損	0		
3 投資有価証券評価損	7		
4 その他投資評価損	2		
5 貸倒引当繰入損	1	11	0.0
税金等調整前四半期純利益		1,170	4.4
法人税、住民税及び事業税	495		
法人税等調整額	△14	480	1.8
少数株主利益		26	0.1
四半期純利益		662	2.5

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日) (単位:百万円未満切捨)

	自動車部品 関連事業	自動車製造用 設備関連事業	その他	計	消去または 全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	22,115	4,435	123	26,674	—	26,674
(2)セグメント間の内部 売上高または振替高	—	97	256	354	(354)	—
計	22,115	4,532	380	27,028	(354)	26,674
営業利益	1,974	312	33	2,319	(1,243)	1,076

(注) 1. 事業区分は、売上集計区分によっております。

2. 各事業の主な製品

(1)自動車部品関連事業 ……軸受製品、ダイカスト製品、ガスケット製品、組付製品

(2)自動車製造用設備関連事業 ……搬送装置、金型、溶接機、設備部品

(3)その他 ……物品の小売、作業改善コンサルティング、梱包等のサービス業

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間[自平成20年4月1日至平成20年6月30日] (単位:百万円未満切捨)

	日本	北米	アジア	その他	計	消去または 全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	23,492	859	1,571	750	26,674	—	26,674
(2)セグメント間の内部 売上高または振替高	1,195	—	45	—	1,241	(1,241)	—
計	24,688	859	1,616	750	27,915	(1,241)	26,674
営業利益	758	(14)	248	14	1,007	69	1,076

(注) 1. 地域の区分は、地理的な近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国

①北米地域 ……米国

②アジア地域 ……韓国、インドネシア、中国、シンガポール、タイ

③その他の地域 ……ハンガリー

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間[自平成20年4月1日 至平成20年6月30日] (単位:百万円未満切捨)

	北米	アジア	中近東	その他	計
海外売上高	977	1,855	363	1,353	4,549
連結売上高	—	—	—	—	26,674
連結売上高に占める 海外売上高の割合	3.6%	7.0%	1.4%	5.1%	17.1%

(注) 1. 地域の区分は、地理的な近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国

①北米地域 ……米国

②アジア地域 ……韓国、インドネシア、中国、シンガポール、タイ

③中近東地域 ……アラブ首長国連邦、サウジアラビア

④その他の地域 ……フランス、ハンガリー

(5)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

該当事項はありません。

(5) 製品別売上高

(単位:百万円未満切捨)

			前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成21年3月期 第1四半期)		前年 同期比 (%)
			金額	構成比	金額	構成比	
			百万円	%	百万円	%	%
自動車 部品	自動車 部品	メタル	3,635	14.9	3,972	14.9	9.3
		ブシユ	2,855	11.7	3,431	12.9	20.2
		その他	2,131	8.8	1,821	6.8	△14.6
		軸受計	8,622	35.4	9,225	34.6	7.0
		ダイカスト製品	4,803	19.7	4,891	18.3	1.8
		ガスケット製品	2,960	12.2	3,253	12.2	9.9
		組付製品他	4,544	18.7	4,745	17.8	4.4
		計	20,930	86.0	22,115	82.9	5.7
自動車製造用設備計	設備	2,685	11.0	3,728	14.0	38.8	
	精密金型	603	2.5	707	2.6	17.1	
自動車製造用設備計		3,288	13.5	4,435	16.6	34.9	
その他		119	0.5	123	0.5	2.8	
合計		24,339	100.0	26,674	100.0	9.6	

「参考資料」

(1) 前四半期連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

科 目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
	金 額
I 売上高	24,339
II 売上原価	20,637
売上総利益	3,701
III 販売費及び一般管理費	2,585
営業利益	1,116
IV 営業外収益	317
受取利息	20
受取配当金	28
持分法による投資利益	23
為替差益	109
その他	135
V 営業外費用	134
支払利息	70
固定資産除却損	17
その他	46
経常利益	1,299
VI 特別利益	0
固定資産売却益	0
VII 特別損失	0
固定資産売却損	0
税金等調整前四半期純利益	1,299
法人税、住民税及び事業税	636
法人税等調整額	△ 193
少数株主利益	6
四半期純利益	850

(2)セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日) (単位:百万円未満切捨)

	自動車部品 関連事業	自動車製造用 設備関連事業	その他	計	消去または 全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	20,930	3,288	119	24,339	—	24,339
(2)セグメント間の内部 売上高または振替高	—	29	244	273	(273)	—
計	20,930	3,318	364	24,612	(273)	24,339
営業利益	2,012	162	33	2,209	(1,092)	1,116

(注) 1. 事業区分は、売上集計区分によっております。

2. 各事業の主な製品

(1)自動車部品関連事業 ……軸受製品、ダイカスト製品、ガスケット製品、組付製品

(2)自動車製造用設備関連事業 ……搬送装置、金型、溶接機、設備部品

(3)その他 ……物品の小売、作業改善コンサルティング、梱包等のサービス業

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間[自平成19年4月1日至平成19年6月30日] (単位:百万円未満切捨)

	日本	北米	アジア	その他	計	消去または 全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	20,837	1,169	1,452	879	24,339	—	24,339
(2)セグメント間の内部 売上高または振替高	1,281	—	88	—	1,370	(1,370)	—
計	22,119	1,169	1,541	879	25,709	(1,370)	24,339
営業利益	818	3	210	91	1,124	(8)	1,116

(注) 1. 地域の区分は、地理的な近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国

①北米地域 ……米国

②アジア地域 ……韓国、インドネシア、中国、シンガポール、タイ

③その他の地域 ……ハンガリー

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間[自平成19年4月1日至平成19年6月30日] (単位:百万円未満切捨)

	北米	アジア	中近東	その他	計
海 外 売 上 高	1,466	1,735	399	1,273	4,876
連 結 売 上 高	—	—	—	—	24,339
連結売上高に占める 海外売上高の割合	6.0%	7.1%	1.6%	5.2%	20.0%

(注) 1. 地域の区分は、地理的な近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国

①北米地域 ……米国

②アジア地域 ……韓国、インドネシア、中国、シンガポール、タイ

③中近東地域 ……アラブ首長国連邦、サウジアラビア

④その他の地域 ……フランス、ハンガリー

(3) 個別財務諸表(要約) (平成20年4月1日～平成20年6月30日)
損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

科目	期別	前第1四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)	当第1四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高		15,537	16,359
売上原価		13,410	14,342
販売費及び一般管理費		1,652	1,714
営業利益		474	302
営業外収益		427	567
営業外費用		54	76
経常利益		846	793
特別利益		0	2
特別損失		0	11
税引前当期純利益		847	785
法人税、住民税及び事業税		447	268
法人税等調整額		△ 180	△ 89
当期純利益		580	606

貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

科目	期別	当第1四半期末 (平成20年6月30日)	前期末 (平成20年3月31日)
(資産の部)			
流動資産		25,111	25,670
現金預金		6,875	6,800
受取手形及び売掛金		11,854	12,618
その他		6,382	6,251
固定資産		48,337	47,943
有形固定資産		24,909	24,337
機械装置		9,800	9,775
その他		15,108	14,562
無形固定資産		206	194
投資その他の資産		23,222	23,411
合計		73,449	73,614
(負債の部)			
流動負債		18,539	18,836
固定負債		13,031	13,096
負債計		31,570	31,933
(純資産の部)			
資本金		6,193	6,160
資本剰余金		9,848	9,815
利益剰余金		25,574	25,472
自己株式		△ 211	△ 210
その他有価証券評価差額金		422	401
新株予約権		52	42
純資産計		41,879	41,681
合計		73,449	73,614

* 開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象にはなりません。